



## 競技注意事項

本競技会は、無観客での実施とする。

※ 入場者名簿を必ず作成し、提出すること

### 1 競技規則について

本大会は、2021年 日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

### 2 招集について

- (1) 招集所は、スタンド下雨天練習所に設ける。
- (2) 招集開始時刻・完了時刻は、競技日程欄に記載されている。
- (3) 携帯電話・スマートフォン・タブレット等の電子通信機器は招集所内に持ち込まないこと。
- (4) 招集の手順
  - ① 競技者は、招集開始時刻までに招集所で、自分のビブスナンバーに○を付ける。その際、アスリートビブス及びシューズ・商標の点検を受ける。トラック種目出場者で、腰ナンバー標識が競技者係から配布された場合は、右腰のやや後方につけること。また、フィールド種目(混成競技も含む)出場者は、「競技用シューズ申告書」の提出をすること。(奈良陸協HPに掲載・招集所にも準備)
  - ② 招集所は、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
  - ③ 代理人による招集の点呼は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、最初の種目の招集開始時刻までに所定の「多種目同時出場届」を招集所へ提出すること。(用紙は招集所に準備)
- (5) やむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所へ提出すること。用紙は、所定の用紙を使用すること。(用紙は招集所に準備)
- (6) リレー種目について
  - ① 「オーダー用紙」は、各ラウンドともその種目の第1組目の招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。所定の用紙に、必要事項を記入のうえ提出し、「控え」を受けとること。「オーダー用紙」の提出がない場合は、当該種目を欠場するものとみなし、処理する。(用紙は招集所に準備)
  - ② 出場メンバー全員が点呼を受けること。ただし、他種目に出場している場合は、上記(4)③に準ずる。  
※ ユニフォームは同型・同色を原則とする
  - ③ リレーに用いるマーカーは、出場チームで準備し、使用後は各チームで責任を持って取り除くこと。
- (7) 混成競技について
  - ① 第1日及び第2日の最初の種目については、招集所にて指定された時刻に行う。2種目目以降は、当該競技役員の指示に従うこと。  
※ トラック種目は10分前、フィールド種目は30分前までには現地に集合すること
  - ② 他種目と重なっている場合は、あらかじめ混成競技係にその旨を告げ、競技者係に「多種目同時出場届」を提出しておけば、直接現地への移動を認める。(トラック種目優先)

### 3 競技進行について

- (1) 競技について
  - ① 当該種目出場競技者以外は、競技場内に立ち入ることはできない。
  - ② トラック競技で使用できる靴底の厚さは、800m未満の種目は20mm以下、800m以上の種目は25mm以下とする。
- (注)競技用シューズに関するルールについて  
本競技会のフィールド競技においては、競技規則 TR5.5 を適用しない。よって、記録は国内でのみ通用するものとなり、WA(世界陸連)への申請も行わないものとする。しかし国際競技会への参加資格となり得る記録が出た場合のために、招集段階で全フィールド競技者および混成競技者は『競技用シューズ申告書』を提出する。国際競技会への参加資格となり得る記録が出た際には、事前提出の『競技用シューズ申告書』で規定違反のある競技者の記録には「TR5.5」と付記し、WAに全競技者の記録申請を行う。
- ③ 競技用靴のスパイクの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。いずれの場合も本数は、11本以内とする
- ④ アスリートビブスは、配布された大きさのままで、ユニフォームの胸部と背部つけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、背部または胸部だけでもよい。
- ⑤ 不正スタートについては、混成競技を除いて、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。混成競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者はすべて失格とする。(競技規則162条6、第200条8、国内ルールを適用)



## 2021年度 奈良県記録会

- ⑥ トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (2) 風の状況により100m・3000m・100m H・110m H・5000m Wのスタート及びフィニッシュ位置が変更になる場合がある。

### 4 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール・やり以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは競技場備え付けのものを準備するが、検査を受けて自己の物を使用してもよい。ただし、検査に合格した用具は一括借り上げとし、参加競技者で共有できるものとする。検査時刻は、競技開始時刻の 80分前から 60分前 までとし、南用器具庫(フィニッシュ地点横)で行う。競技中に破損が生じても主催者は一切の責任を負わない。
- (3) フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したものを 2 個まで、サークルからの投てき種目では 1 個置くことができる。個人の所有物は使用できない。走高跳の競技者は、各自でマーカー(粘着テープ、2 箇所まで)を用意し使用してもよい。

### 5 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。また、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム、新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

### 6 一般的注意事項

- (1) 競技場の開門は、2 日間とも 8 時45分 とする。
- (2) 記録等は、場内アナウンス及び公式ホームページ上で公開する。
- (3) 競技者の入退場は競技場の各ゲートから行き、みだりに競技場内(本部席前)の横断や通過はしないこと。
- (4) 応援はスタンドで行い、集団での発声や連呼応援は禁止する。
- (5) 更衣室の使用は、更衣のみとし、私語はせず、使用後は速やかに退室すること。また、一切の私物を置いてはならない。その際、正面玄関からの出入りは禁止する。
- (6) 競技中に起こった疾病・傷害については、本部の医務室で応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。
- (7) スタンド等使用した場所は、各チーム・各校で責任を持って清掃し、ゴミは各自で持ち帰ること。また、駅・競技場周辺のごみ箱等には絶対放置しないこと。(競技場周辺にごみ箱はありません)
- (8) 貴重品・荷物等は各自で管理し、盗難等に十分注意すること。

### 重要 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い

- (1) 会場内では、主催者から配られた「リボン」を、確認できるように携帯してください。
- (2) 会場には、アルコール消毒液の準備はしますが、「マスク着用・ソーシャルディスタンスの確保」などの感染防止対策を徹底してください。
- (3) 密集・密閉・密接空間をつくらないようにしてください。
- (4) 近距離での会話や発声を避け、応援など大きな声を出すことは控えてください。
- (5) 長時間会場に留まることのないようタイムテーブルを確認の上、競技会に参加してください。
- (6) 投てき競技のすべり止めの準備は、各自でしてください。
- (7) 各団体での待機場所やスタンドでは人との間隔を広くとり、蜜を避けること。
- (8) 大会前に本人又は身近な人が、発熱・風邪症状等があった場合は来場を控えてください。

以上のお願いに同意できない場合は、今回の競技会への参加はご遠慮ください。